

データあり

令和7年4月15日

市政記者クラブ 様

東山総合公園
担当 動物園 白木・佐橋
TEL 782-2111

マンドリルの赤ちゃんが生まれました

東山動植物園で飼育しているマンドリルのメス(ニコ)が、本日、4月15日に1頭の赤ちゃんを出産しましたので、下記のとおりお知らせします。

東山動植物園でのマンドリルの出産は、平成29年以来となります。

記

1 赤ちゃんについて

性別：不明

出生日：2025年4月15日

2 赤ちゃんの両親

	名前	年齢	備考
父親	マンジュウロウ	20歳	2004年11月28日 京都市動物園生まれ 2008年8月15日 来園
母親	ニコ	11歳	2013年8月18日 到津の森公園生まれ 2022年11月22日 来園

※ニコにとっては、はじめての赤ちゃんになります。

※母子の状態をみて非公開エリアと行き来自由とするため、ご覧いただけないこともありますのでご了承ください。

【参考】

■東山動植物園のマンドリル飼育頭数（今回生まれた個体を除く）

2頭（オス1頭、メス1頭）

■国内のマンドリル飼育頭数（令和6年末現在）

22園で70頭（オス35頭、メス35頭）が飼育されています。

■マンドリルについて

アフリカ中央部の熱帯雨林に生息し、成獣のオスは長くて大きな赤い鼻梁を持ち、その両側の隆起して溝のある部位は青く、お尻も青紫～赤色と鮮やかな配色をしているのが特徴です。

野生では広範囲にわたる狩猟による圧力と、生息地の劣化により絶滅が心配されており、国際自然保護連合（IUCN）の絶滅危惧種（VU）に指定されています。

性成熟はオスが5歳、メスが4歳で、飼育下での寿命は25～30年といわれています。

【写真】※写真データが必要な場合はご連絡ください。

■ 生まれた赤ちゃん（4月15日撮影）



■ 赤ちゃんの両親



父親のマンジュウロウ



母親のニコ